



株式会社アイケイコーポレーション

# 第13回定時株主総会

平成23年2月24日

# 1. 開会宣言・議長宣言



株式会社アイケイコーポレーション

## 2. 定足数報告



株式会社アイケイコーポレーション

# 3. 報 告 事 項

第13期（平成22年9月1日から平成22年11月30日まで）  
事業報告および計算書類報告の件

第13期（平成22年9月1日から平成22年11月30日まで）  
連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類  
監査結果報告の件

**招集ご通知 2～37ページ**



**株式会社アイケイコーポレーション**

# 4. 監査報告

招集ご通知 34～37ページ



株式会社アイケイコーポレーション

# 5. 事業報告

招集ご通知 2～15ページ



株式会社アイケイコーポレーション

### □事業年度の末日を8月31日から11月30日に変更

当連結会計年度(13期)は、平成22年9月1日から平成22年11月30日の3ヶ月となっております。

※前年同期比につきましては参考として記載しており、前連結会計年度における第1四半期連結累計期間(平成21年9月1日から平成21年11月30日まで)の数値を用いております。

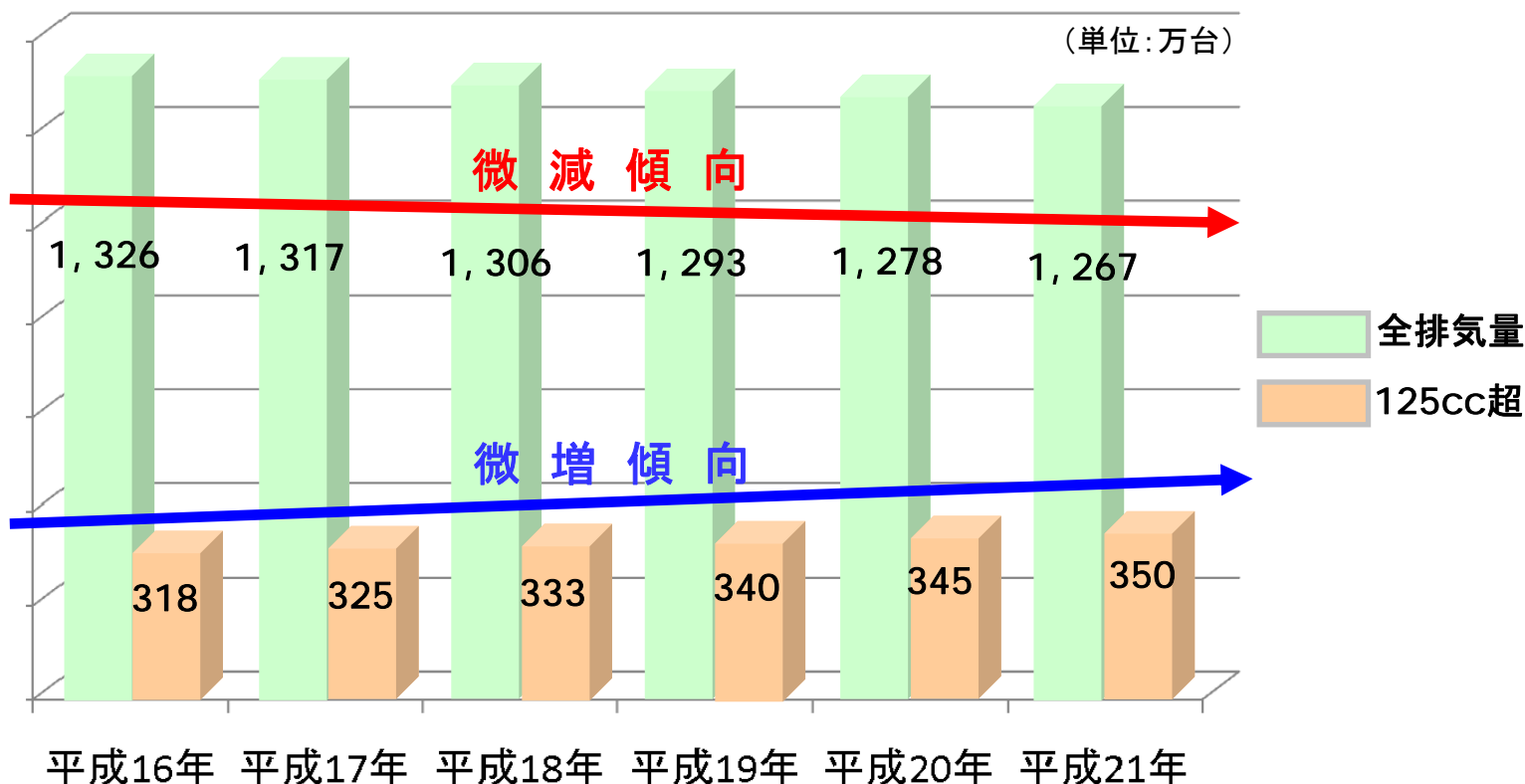
### □決算期変更の理由:

オートバイ業界における季節変動およびマーケット環境の変化等にともない利益面における上期・下期の偏重が拡大していることを踏まえ、その偏重を是正し、投資家の皆様に当社の決算状況をより理解いただくため。

# 5. オートバイ業界の動向

## ■中古オートバイ国内保有台数の推移

国内保有台数は全体として微減傾向にあるものの、  
軽二輪・自動二輪(125cc超~)といった大型オートバイ保有台数は微増傾向。



出典:一般社団法人 日本自動車工業会 (集計時期)3月末



## 5. オートバイ業界の動向

招集ご通知 2 ページ

### ■中古オートバイ国内保有台数の推移

国内保有台数は全体として微減傾向にあるものの、  
軽二輪・自動二輪(125cc超~)といった大型オートバイ保有台数は微増傾向。

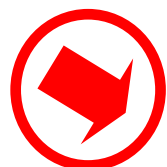
### ■中古オートバイオークション市場について

平成20年秋以降、オークション相場の急激な下落後、不透明な相場の状況が続く。

平成22年10月以降、オークション相場に上昇の兆しが見られる。

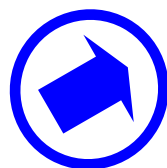
## 5. 連結の概況

積極的な広告展開や多店舗展開により、認知度・信用力が向上するも、



### 販売台数が減少

広告効果の課題抽出・課題抽出を進めるものの、お申し込み件数が減少したため



### 平均売上単価ならびに平均粗利額が改善

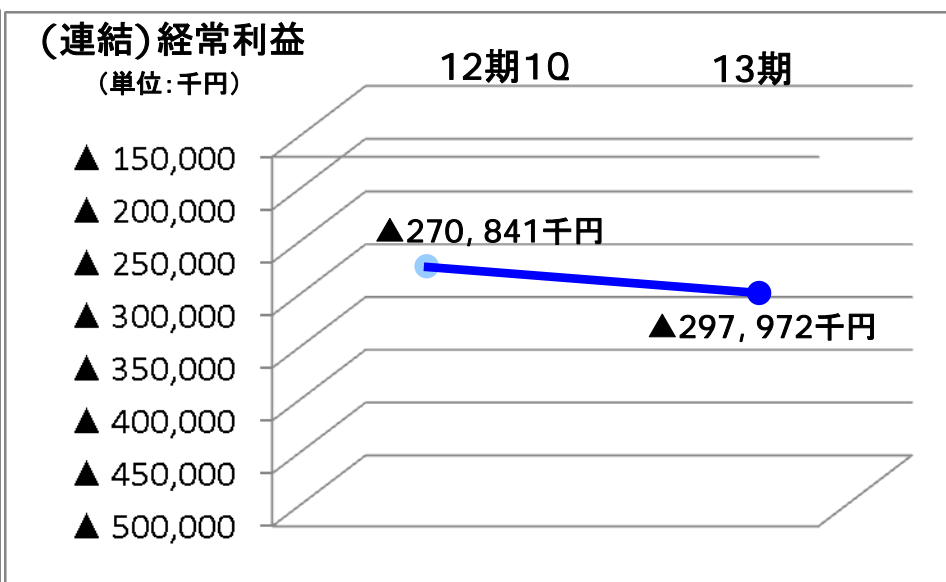
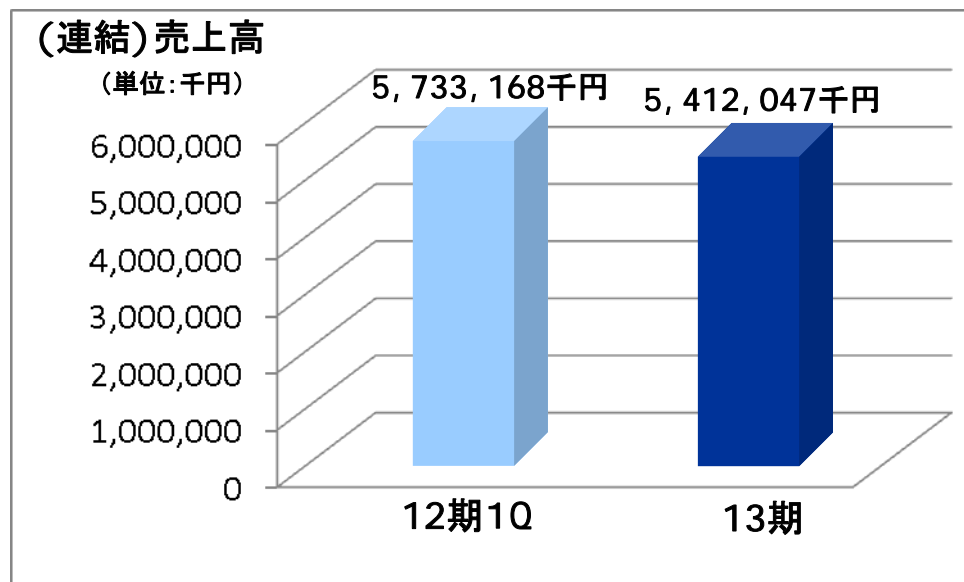
オークション相場の上昇の兆しに加え、粗利額確保の施策を実施したため



# 5. 連結の概況

## ■連結 業績ハイライト

売上高	5,412,047千円	(前年同期比 5.6%減)
営業利益	▲299,263千円	(前年同期 ▲268,548千円)
経常利益	▲297,972千円	(前年同期 ▲270,841千円)
当期純利益	▲244,414千円	(前年同期 ▲177,614千円)



## 5. 【報告セグメント別】 営業の概況

招集ご通知 3 ページ



### 中古オートバイ買取事業

販売台数の減少 12期1Q: 40,824台 ■➡ 13期: 37,048台

平均売上単価の改善 12期1Q: 126,208円 ■➡ 13期: 129,246円

平均粗利額の改善 12期1Q: 62,790円 ■➡ 13期: 68,421円

店舗数(オートバイ買取専門店「バイク王」) 100店舗(12期より増減なし)

既に一定の認知度の確保、商圈の細分化がなされているため、一店舗あたりの効率性の向上を優先、新規出店なし。





## 5. 【報告セグメント別】 営業の概況

招集ご通知 3 ページ



### 中古オートバイ買取事業

売上高 : 4,825,467千円

経常利益 : ▲306,417千円

店舗数(オートバイ買取専門店「バイク王」): 100店舗



※13期より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。



## 5. 【報告セグメント別】 営業の概況



### オートバイ小売事業

新ブランド『バイク王ダイレクトSHOP』を中心に、積極的な販売活動、小売販売店のブランディング強化を実施。

将来的な多店舗展開を視野に入れた店舗パッケージの検証を目的に1店舗を新規出店、1店舗を閉鎖。

店舗数：11店舗 （小売販売「バイク王ダイレクトSHOP」10店舗）  
（パーツ販売店「バイク王パーツSHOP」1店舗）



## 5. 【報告セグメント別】 営業の概況

招集ご通知 3 ページ

**バイク王**  
ダイレクトSHOP

### オートバイ小売事業

売上高 : 720,928千円

経常利益 : 15,108千円

店舗数: 11店舗

(小売販売「バイク王ダイレクトSHOP」10店舗)

(パーツ販売店「バイク王パーツSHOP」1店舗)



【バイク王ダイレクトSHOP4号草加店(左:外観、右:内観)】





## 5. 【報告セグメント別】 営業の概況

招集ご通知 3 ページ



### オートバイ駐車場事業

売上高 : 138,158千円

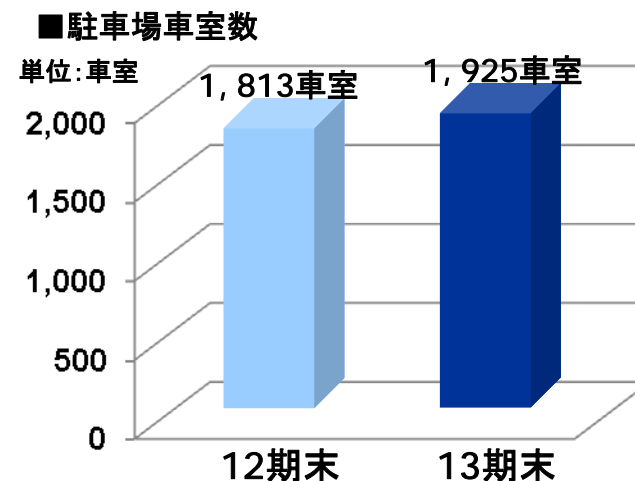
経常利益 : ▲6,663千円



事業地の確保・拡大戦略から収益性の向上を重視した事業地開発を実施。

「パーク王」駐車場車室数: 1,925車室

- ・ 新規開設 : 125車室
- ・ 閉鎖 : 13車室





## 5. 対処すべき課題

招集ご通知 6～8ページ

① 積極的且つ効率的な広告宣伝活動について

② 顧客層の拡大について

③ オートバイの販売価格について

④ オートバイの買取価格について

⑤ 店舗展開等の効率化について

⑥ オートバイ小売販売の展開について

⑦ オートバイ駐車場事業の展開について

⑧ 管理体制の充実・強化、人財育成の強化について

⑨ 良好なオートバイ環境への取り組みについて



## ① 積極的且つ効率的な広告宣伝活動について



従来より、積極的な広告宣伝活動を展開し、仕入台数の増加と、これにともなう販売台数の増加および増収を図ってまいりました。

### ① 積極的且つ効率的な広告宣伝活動について



しかしながら、広告宣伝費の売上高占有率に増加傾向がみられるため、この点が、今後の事業活動の課題と認識。



## ① 積極的且つ効率的な広告宣伝活動について



今後の広告宣伝活動では、積極的に資金投下を進めるだけでなく、従来の広告出稿方法の精査・見直し等によってコストを削減し、広告宣伝費の効率化、最適化を図ってまいります。

## ② 顧客層の拡大について



今後も、より戦略的なマーケティングのもと、アプローチの不足している顧客層への訴求、拡大に努めてまいります。

## 5. 対処すべき課題

③ オートバイの販売価格について

④ オートバイの買取価格について



当社は、主にオートバイオークション運営会社を介した販売および、オークション相場をデータベース化し、それに連動した買取価格の決定を行っています。



## 5. 対処すべき課題

③ オートバイの販売価格について

④ オートバイの買取価格について

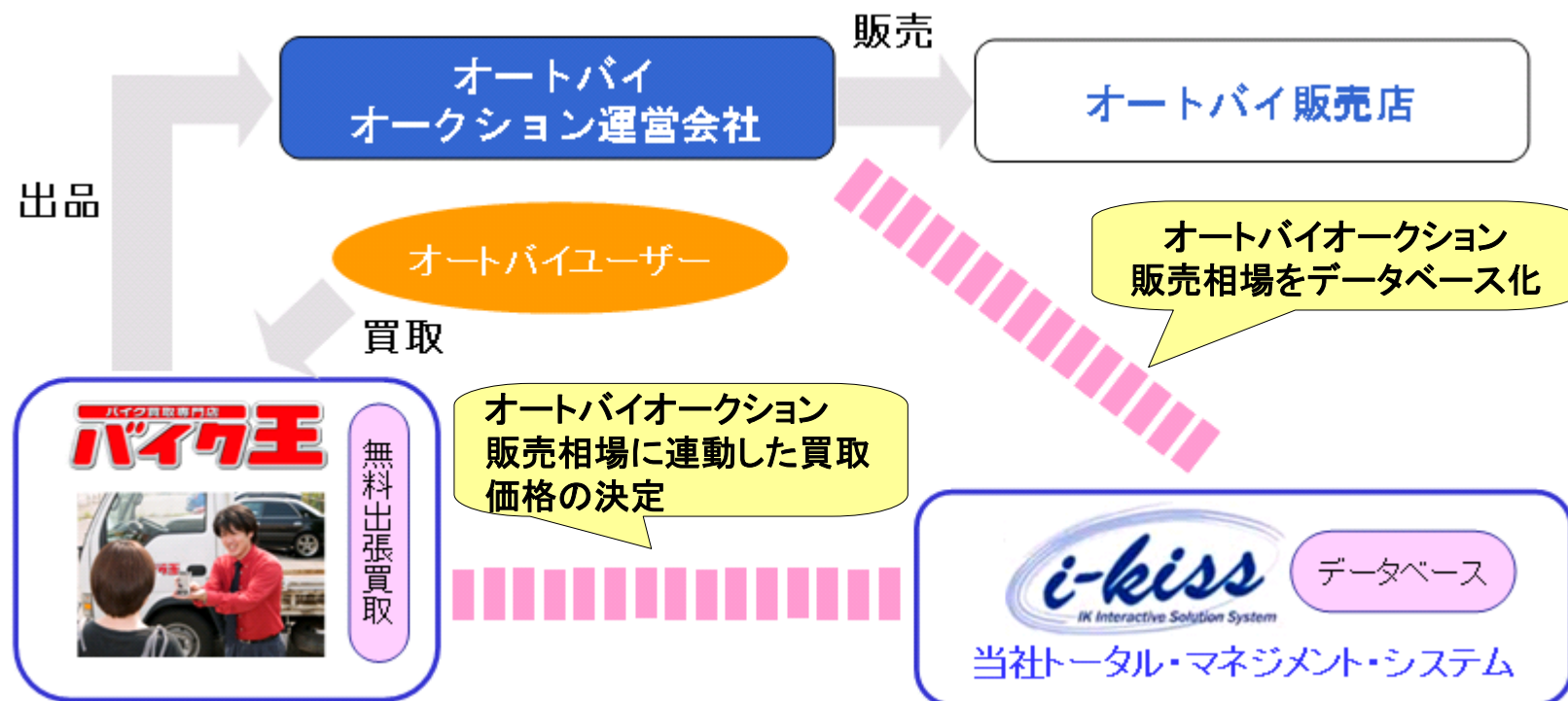


オークション相場が不透明な状況下においても、当社販売価格の維持と、これに連動する粗利額を確保することが、今後の課題と認識。

## 5. 対処すべき課題

③ オートバイの販売価格について

④ オートバイの買取価格について



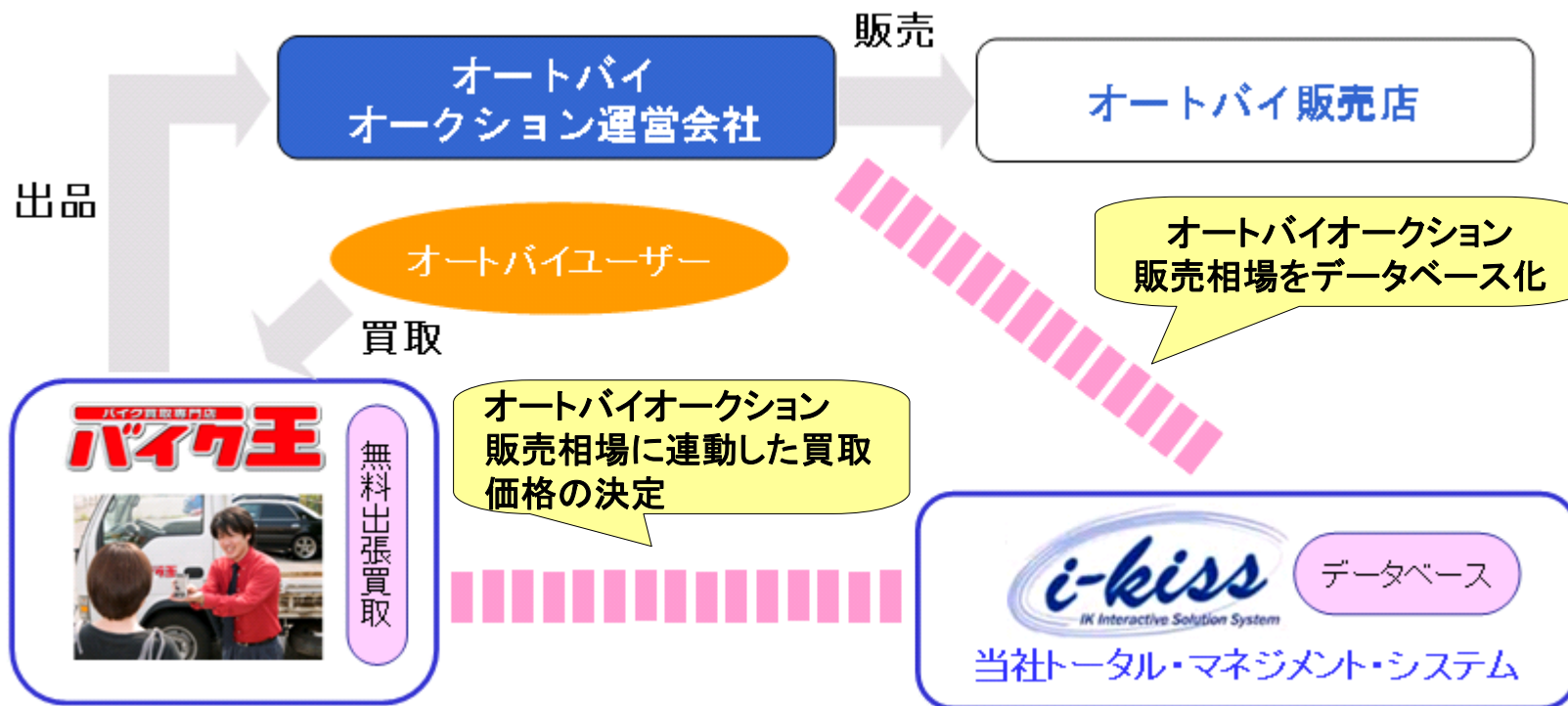
オートバイの販売価格については、オートバイ整備体制の強化による質の向上、適時適切なオークション会場への出品等により、販売価格の向上を図ってまいります。



## 5. 対処すべき課題

③ オートバイの販売価格について

④ オートバイの買取価格について



オートバイの買取価格については、買取価格と顧客満足度の適正なバランスを維持しながら粗利額の確保に努めてまいります。

# 6.連結計算書類/計算書類 報告

招集ご通知 16～33ページ



株式会社アイケイコーポレーション

## 6. 連結貸借対照表

招集ご通知 16ページ

(単位：百万円)

	第12期 (平成22年8月末現在)		第13期 (平成22年11月末現在)		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
《 資産の部 》						
流動資産	4,858	75.9%	4,303	72.5%	▲554	▲11.4%
固定資産	1,544	24.1%	1,628	27.5%	84	5.5%
有形固定資産	706	11.0%	831	14.0%	124	17.6%
無形固定資産	150	2.4%	152	2.6%	1	1.2%
投資その他の資産	686	10.7%	645	10.9%	▲41	▲6.0%
資産合計	6,402	100.0%	5,932	100.0%	▲470	▲7.3%

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注) 項目・金額等については、主要なものを抜粋して掲載しております。



## 6. 連結貸借対照表

招集ご通知 16ページ

(単位：百万円)

	第12期 (平成22年8月末現在)		第13期 (平成22年11月末現在)		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
《 負債の部 》						
流動負債	1,591	24.9%	1,411	23.8%	▲180	▲11.3%
固定負債	163	2.5%	359	6.1%	195	120.0%
負債合計	1,754	27.4%	1,770	29.8%	15	0.9%
《 純資産の部 》						
株主資本	4,579	71.5%	4,160	70.2%	▲418	▲9.1%
評価・換算差額等	▲1	▲0.0%	1	0.0%	2	-%
新株予約権	69	1.1%	0	0.0%	▲69	▲99.9%
純資産合計	4,647	72.6%	4,162	70.2%	▲485	▲10.4%
負債・純資産合計	6,402	100.0%	5,932	100.0%	▲470	▲7.3%

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注) 項目・金額等については、主要なものを抜粋して掲載しております。



# 6. 連結損益計算書

招集ご通知 17ページ

(単位：百万円)

	第13期 (平成22年9月1日から 平成22年11月30日まで)	【ご参考】第12期 (平成21年9月1日から 平成22年8月30日まで)			通期 金額
		金額	1Q 金額	増減額	
売上高	5,412	5,733	▲321	▲5.6%	24,176
売上原価	2,616	2,891	▲274	▲9.5%	11,308
売上総利益	2,795	2,842	▲46	▲1.6%	12,868
販売費及び一般管理費	3,094	3,110	▲15	▲0.5%	12,159
営業利益	▲299	▲268	▲30	-%	708
営業外収益	18	17			94
営業外費用	16	20			70
経常利益	▲297	▲270	▲27	-%	732
特別利益	69	2			10
特別損失	77	0			135
税金等調整前当期純利益	▲305	▲268	▲36	-%	607
法人税等	▲60	▲91	30	-%	295
当期純利益	▲244	▲177	▲66	-%	312

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注) 項目・金額等については、主要なものを抜粋して掲載しております。



# 6. 連結株主資本等変動計算書

(平成22年9月1日から平成22年11月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成22年8月31日残高	585	605	3,599	▲211	4,579	▲1	▲1	69	4,647
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			▲87		▲87				▲87
当期純損失 (▲)			▲244		▲244				▲244
自己株式の取得				▲86	▲86				▲86
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)					-	2	2	▲69	▲66
連結会計年度中の変動額合計	-	-	▲331	▲86	▲418	2	2	▲69	▲485
平成22年11月30日残高	585	605	3,267	▲297	4,160	1	1	0	4,162

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



# 6. 計算書類の概要

招集ご通知 25～27ページ

## 貸借対照表

(単位：百万円)

	金額		金額
流動資産	4,241	流動負債	1,100
		固定負債	405
固定資産	1,423	負債合計	1,505
		純資産合計	4,159
資産合計	5,664	負債・純資産合計	5,664

## 損益計算書

(単位：百万円)

	金額
売上高	5,274
売上原価	2,486
売上総利益	2,788
販売費及び一般管理費	3,077
営業損失	289
営業外収益	12
営業外費用	2
経常損失	279
特別利益	69
特別損失	104
税引前当期純損失	313
法人税等	▲68
当期純損失	245

## 株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本合計	新株予約権	純資産合計
平成22年8月31日 高	4,578	69	4,648
事業年度中の変動額 合	▲419	▲69	▲488
平成22年11月30日 高	4,159	0	4,159

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注) 項目・金額等については、主要なものを抜粋して掲載しております。



## 7. 決議事項

第 1 号議案 第13期剰余金処分の件

第 2 号議案 取締役 5 名選任の件

第 3 号議案 補欠監査役 1 名選任の件

招集ご通知 38～41ページ



株式会社アイケイコーポレーション



## 第1号議案

## 第13期剰余金処分の件

- (1) 配当財産の種類：金銭
- (2) 1株当たり期末配当金：300円 総額42,633,900円
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日 平成23年2月25日

	平成20年8月期	平成21年8月期	平成22年8月期	平成22年11月期
中間	400円	600円	600円	-円
期末	400円	600円	600円	300円
合計	800円	1,200円	1,200円	300円

[招集ご通知 38ページ](#)



株式会社アイケイコーポレーション

## 第2号議案

## 取締役5名選任の件

1. 石川 秋彦
2. 加藤 義博
3. 大谷 真樹
4. 山縣 俊
5. 産形 昭夫 ※

※取締役候補者 産形昭夫氏は社外取締役候補者として選任をお願いするものであります。

[招集ご通知 39～40ページ](#)



株式会社アイケイコーポレーション

第3号議案

補欠監査役1名選任の件

樋口 功雄

[招集ご通知 41ページ](#)



株式会社アイケイコーポレーション

# 8. 質疑応答・審議



株式会社アイケイコーポレーション

# 9. 議案の採決



株式会社アイケイコーポレーション

## 第1号議案

## 第13期剰余金処分の件

- (1) 配当財産の種類：金銭
- (2) 1株当たり期末配当金：300円 総額42,633,900円
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日 平成23年2月25日

	平成20年8月期	平成21年8月期	平成22年8月期	平成22年11月期
中間	400円	600円	600円	-円
期末	400円	600円	600円	300円
合計	800円	1,200円	1,200円	300円

[招集ご通知 38ページ](#)



株式会社アイケイコーポレーション

## 第2号議案

## 取締役5名選任の件

1. 石川 秋彦
2. 加藤 義博
3. 大谷 真樹
4. 山縣 俊
5. 産形 昭夫 ※

※取締役候補者 産形昭夫氏は社外取締役候補者として選任をお願いするものであります。

[招集ご通知 39～40ページ](#)



株式会社アイケイコーポレーション

第3号議案

補欠監査役1名選任の件

樋口 功雄

[招集ご通知 41ページ](#)



株式会社アイケイコーポレーション



# 10. 閉会宣言



株式会社アイケイコーポレーション

本日はありがとうございました



株式会社アイケイコーポレーション